



So Long and Thanks for all the Memories!

熊本市 アメリカ国際交流員 ベンジャミン“ビー”グリフィン

2007年8月からの5年間、私は国際交流員として熊本市に勤務しました。今年の8月にその任期が終わります。5年間で振り返ってみると、本当に「あっ」という間でした。

私は、熊本市役所のシティー・プロモーション課国際室及び、国際交流会館にて様々な業務をさせていただきました。熊本市の姉妹都市であるアメリカ・サンアントニオ市からのお客さんを歓迎・案内したり、韓国の仁川で開催された国際エコフォーラム(ICLEI: Future of Cities)に同行通訳として行かせてもらったりしました。そして、今年の4月末に東京に留学していた間に出会った日本女性と結婚しました。とても幸せです。

一方で、国際交流員としてたくさんの熊本市民の方と触れ合うことができたことも、私にとって大きな喜びでした。主に小学校の低学年を対象とした学校訪問で、熊本の子供たちにアメリカの文化、生活習慣、遊びやゲームを紹介しました。未来を担う子供たちに、少しでもアメリカや海外に興味を持ってもらえたのなら幸いです。また国際交流会館では、市民向けのサロンやアメリカ相談を通して、幅広い年齢の方々と有意義な交流ができました。いつもサロンにご参加いただきありがとうございました。

熊本に住んでわずか5年ですが、私が思う熊本の良さは「バランスの良さ」です。中心街は賑やかで、徒歩圏内には歴史や文化を代表する熊本城や二の丸公園があります。

また、阿蘇には雄大な阿蘇五岳、天草には海があり、

大自然に囲まれて暮らすことのできる本当に恵まれた環境だと思います。熊本の人も優しく、私の両親も一回熊本に来たことがあるのですが、どこに行っても親切にしてもらったと、熊本の人のおもてなしに感激していました。そして、何と言っても熊本は水がおいしいです。おいしい水から作られる農作物が、これまたおいしい!お米も野菜も果物も、そして…もちろんお酒も!

今後も日本とアメリカ、熊本とサンアントニオ市の友好関係が深められることを祈念しております。今までお世話になりました。皆様、どうぞお元気で。



「2012年 4月末、
結婚式を挙げました」